

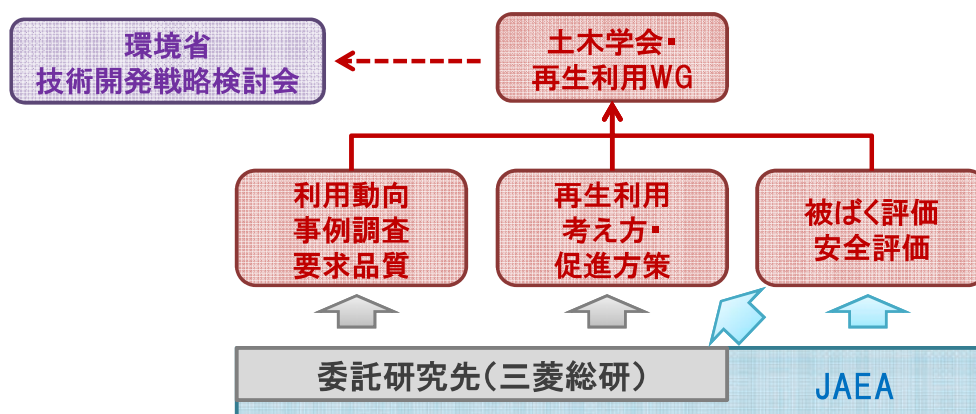
第2回 中間貯蔵施設における除去土壌等の 減容・再生利用方策検討ワーキング

(5)社会的受容性に向けた取り組みについて

1

再生利用WGのタスク

- JAEA、三菱総研から提示される内容について議論し、再生利用方策を具体化する。
- 再生利用に際する**社会的受容性**を高め、用途(需給バランス)を見据えた**再生利用プラン・ガイドライン**を作成する。



2

検討内容

1. 再生利用に関する若手・学生セミナー(ワークショップ)の開催
2. 「福島未来と問題の変遷 公開シンポジウム」後援
3. 再生利用の促進に関する調査
4. 今後の展開、構想

3

再生利用に関する若手・学生セミナー

- 対象： 福島県内の学生や教職員
(ステークホルダーとなる若手)
- 内容：
 - ①除染、中間貯蔵、除去土壌等の現状
 - ②災害廃棄物から再生された復興資材の有効活用
 - ③再生利用に焦点を当てた今後の課題(安全性の議論)
 - ④参加者との意見交換
- 時期は？
(2016年度上期に第1回目？)

4

シンポジウムの後援

- 「**福島**の未来と問題の変遷—地域再生と放射性廃棄物の処分— **公開シンポジウム**」 (第2回目の開催)
- 2015年12月11日(金)午後、長崎大学
- **内容:**
 - 折田氏(長崎 大)「私と川内村の歩み」
 - 矢板氏(JAEA)「粘土鉱物中によるCs吸着メカニズムと選択性」
 - 佐藤氏(北大)福島の廃棄物問題と放射性廃棄物の問題の整理(仮)
 - 信濃氏(農研機構)農業関連課題(仮)
 - 万福氏(国際農研)「除染廃棄物の課題と現状」
 - 伊藤氏(宮崎大)「土壌の分級における減容の可能性」
 - 八田氏(JIRCAS)「土壌の熱処理における減容の可能性」
 - 山田氏(NIMS)「分級・焼却事業実施プラント等」
 - 保高氏(AIST)「除染廃棄物の減容再利用の可能性」

5

情報共有

- **再生利用に関する授業(万福委員)**
- **福島工業高等専門学校**
(日時については、万福委員より補足してください)
⇒地元に根差した活動の一つ

- **放射性廃棄物・再生利用に関する授業(渡邊)**
- **茨城大学(2016/6頃)、早稲田大学(2015/12頃)**
⇒できるところから実施。次第に若年層を対象に…

6

再生利用の促進に関する調査

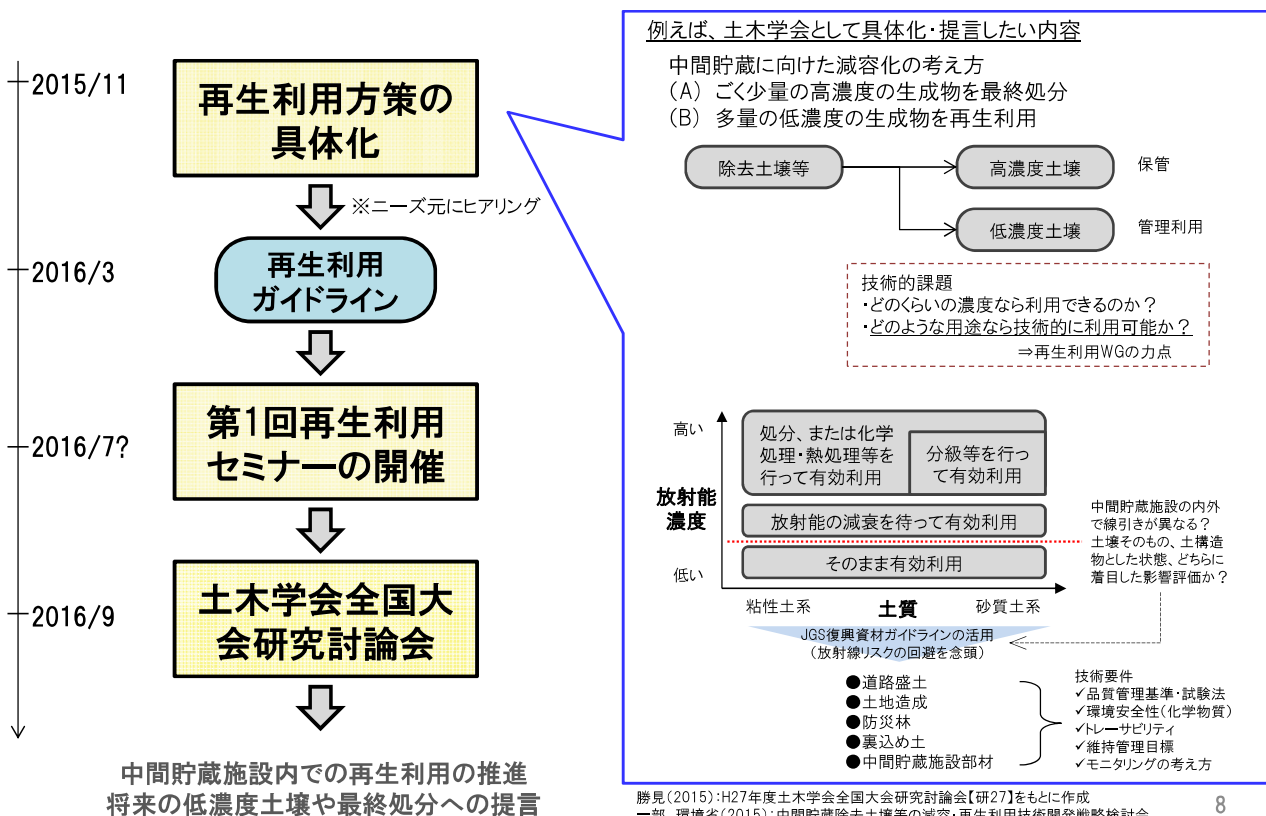
- 第1回再生利用WGIにて、協力要請。役割分担。
- JAEA・MRIの調査・検討のフォローを行う。
- 分級WGとの密な連携が重要(特に項目4、5)

| 調査研究項目 | ご議論、ご協力いただきたいこと | ご担当委員 |
|-----------------------------|--|-------------|
| 1. 再生資材等の利用動向調査 | 情報提供、ヒヤリング、関係者ご紹介 | 全委員 |
| 2. 放射性物質を含む再生資材の再生利用に係る事例調査 | 情報提供、ヒヤリング、関係者ご紹介 (重金属等の有害物質を含む土壌も視野に入れて協力) | 伊藤、久田 |
| 3. 再生利用の用途に応じた要求品質の検討 | 検討結果のレビュー、妥当性確認 | 勝見、宮武、渡邊、山本 |
| 4. 再生利用の考え方(指針等)の策定 | 低放射能濃度除去土壌を再生利用するための考え方の策定手順、検討・記述項目について議論 | 遠藤、石田、宮脇 |
| 5. 現場試験の実施計画案の検討 | 除去土壌由来の再生資材の試験施工、試験実施計画案の検討結果のレビュー、妥当性確認 | 伊藤、万福、山本 |
| 6. 再生利用時の被ばく評価、被ばく線量の考え方 | 限定再利用先(覆土材、路盤材、埋戻し材)を評価対象とし、今年度は海岸防災林を対象とした評価も実施。 用途ごとのシナリオ(作業工程)、モデルの確認、考慮すべき自然災害の種類および破壊時のモデル検討 | 吉原、新堀、佐藤、河西 |
| 7. 社会的受容性に向けた取り組み | 土木学会としての役割検討 | 万福、吉原、宮脇、河西 |

⇒グループごとにJAEA・MRIと連携して進める。
(幹事長、幹事が全体の進捗管理と取りまとめ)

7

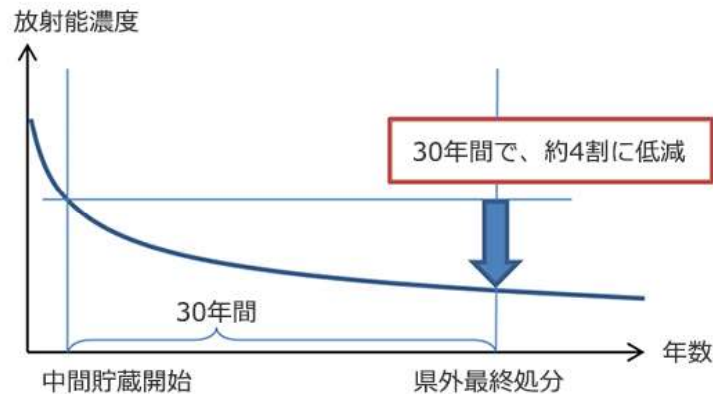
今後の展開・構想



8

補足)低濃度生成物の利用に対する国の考え

- ◆中間貯蔵開始から30年後には、除染土壌などの放射能濃度は、物理的減衰の効果だけで貯蔵開始時の約4割まで低減します。
- ◆その結果、高度な処理・処分が必要とされる比較的高濃度の物の量は少なくなり、比較的低濃度の物の量が多くなります。
- ◆減容化(=資源化)実施後の低濃度生成物は、安全・安心確保を大前提に、資源として積極的に活用します。



環境省: 中間貯蔵施設情報サイト, 県外最終処分に向けた取組み,
<http://iosen.env.go.jp/chukanchozou/facility/effort/> (閲覧・引用2015.10.19)

9

補足)2015年度スケジュール

| 2015年度 | 土木学会WG (検討項目案) | 技術開発戦略検討会 | 備考 |
|--------|---|----------------------------------|----------------|
| 6月 | | | |
| 7月 | | 第1回(7/21) ・事業計画 ・分級技術開発進め方 | |
| 8月 | 第1回(8/28) ・全体概要、土木学会WGの進め方 について議論 | | |
| 9月 | | | |
| 10月 | | 非公開懇談会(10/5) | |
| 11月 | 第2回(11/2-3) ・検討内容進捗確認 | 第2回(11月下旬) | 実証事業進捗管理WG(予定) |
| 12月 | 長崎シンポジウム後援(12/11) | | |
| 1月 | | | |
| 2月 | 第3回(1月下旬~2月上旬) ・検討内容最終確認 ・まとめと課題 | 第3回(2月上旬) | |
| 3月 | | 第4回 | |